

平成27年度 第5次上尾市総合計画 施策マネジメントシート

1. 基本情報 ●都市計画課・建築安全課・開発指導課

施策番号(大-中-小)	311
まちづくりの基本方向(大項目)	快適な都市空間づくり
政策(中項目)	都市基盤の整備
施策(小項目)	土地利用
基本方針	都市の運営効率を確保・向上させるため、市街地の拡大は原則として抑制し、集約型都市構造の形成を目指します。農地や自然環境は保全の手だてを積極的に講ずるほか、市街地では良好な環境形成に向け、都市計画等による規制の運用や見直し、各種制度の適用等を図ります。自動車に過度に依存せず歩いて暮らせるまちづくりを目指し、市街地の拠点への各種機能の集約を導き、大規模道路沿道での適切な土地利用を推進します。

2. 施策の状況(平成27年3月31日現在の状況を記入)

施策の現況と課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 今後長期的に予測される人口減少を踏まえ、市街地の拡大傾向を抑制する必要があります。併せて上尾駅・北上尾駅周辺をはじめ、各地域拠点及び周辺地区のより一層の多機能化を図り、高齢社会にも順応した、市民が歩いて暮らせる街づくりを実現することが必要です。 ● 都市計画における区域区分制度の適切な運用を図るため、都市計画法に基づいた開発許可制度の運用を行い、快適な住環境を整備する。市街化区域では良好な宅地水準を確保するため基準の適正運用を行い、また、市街化調整区域では、郊外に無秩序に宅地が広がらないよう、さらなる土地利用規制・強化により長期的視点に立った整備・開発・保全の調和を保つことが課題です。 ● 基盤整備による良好な住環境を将来的に持続するために、用途地域や高度地区などの地域地区の見直しを検討することが必要です。 ● 大規模道路沿道の土地利用の増進を図ることや地域分断による生活環境上の配慮が課題です。
法制度の変更など	

3. 目標指標の達成状況 ★冊子掲載指標

課名	指標名	指標の説明(計算式)	対象数	実績						目標値	達成率	主な取組内容やコメントなど
				年度	H22	H23	H24	H25	H26			
★ 都市計画課 建築安全課	地区計画策定箇所数	地区数	地区数	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	79%	
				単位	箇所	19	20	21	22	23		
開発指導課	市街化調整区域内に建築される建築物の用途等の検討回数	都市計画課との検討会(単年)	-	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	100%	
				単位		0	0	1	1	1		
3				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
4				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
5				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
6				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
7				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
8				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
9				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
10				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								

4. 今後の方針(平成27年度実施予定を踏まえた28年度の方向性)

<p>今後の取組の方向性</p> <p>(文末に*のあるものは、市長マニフェスト該当項目)</p>	<p>(都市計画課・建築安全課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区レベルでの「協働」に基づく街づくりを目的とした、「街づくり協議会」を増やすことで、地区計画の策定区域を拡大します。 (開発指導課) ・市街化調整区域については開発指導課が関係課と検討会議を行いつつ、無秩序な開発を防止するため土地利用規制を図るとともに、同区域内の計画的な開発及び保全の調和を図っていきます。 	★進ちよく状況	A 順調
---	---	---------	------

5. 市民満足度アンケート(平成25年度実施)

期待度		満足度		かい離値	
指数	順位	指数	順位	指数	順位
2.06	41	0.98	42	1.08	34

※かい離値は、期待度ー満足度を表します。

※参考

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
この施策に係る当初予算の事業費(千円)	6,378	7,328	17,932	20,177
この施策に係る当初予算の人件費(千円)	74,953	72,776	73,083	193,315
合計(千円)	81,331	80,104	91,015	213,492

★進ちよく状況

- A 順調(すべての指標が改善または目標値達成)
- B 概ね順調(改善または目標値達成した指標が半数以上)
- C やや遅れ(改善または目標値達成した指標が半数未満)

平成27年度 第5次上尾市総合計画 施策マネジメントシート

1. 基本情報 ●施設課・都市計画課・市街地整備課

施策番号(大-中-小)	312
まちづくりの基本方向(大項目)	快適な都市空間づくり
政策(中項目)	都市基盤の整備
施策(小項目)	市街地形成
基本方針	秩序ある街並み形成や土地の高度利用を目指し、土地区画整理事業や市街地再開発事業を推進するとともに、それ以外の地区でも地域特性に見合った整備手法等を検討し、都市基盤整備水準の向上に努めます。中心市街地では、交通施設も含めバリアフリー環境の向上により魅力ある市街地形成を図ります。

2. 施策の状況(平成27年3月31日現在の状況を記入)

施策の現況と課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 現在施行中の土地区画整理事業や市街地再開発事業については、早期の事業完了を図る必要があります。一方で、基盤が整っていない地域については、従来型の土地区画整理事業によらない整備手法も検討しながら、地域特性に応じた骨格道路や公園施設等を位置付けるなど、都市基盤の整備水準の向上を図ることが必要とされています。 ● 中心市街地の拠点であり交通結節点である上尾駅は、多くの市民が利用していることから、ユニバーサルデザインのさらなる充実が求められており整備を進めています。また、駅から概ね半径500m以内にある市役所やコミュニティセンター等の公共施設までの徒歩圏内の区間については、積極的にユニバーサルデザインを進める必要があります。
法制度の変更など	

3. 目標指標の達成状況 ★冊子掲載指標

課名	指標名	指標の説明(計算式)	対象数	実績						目標値	達成率	主な取組内容やコメントなど
				年度	H22	H23	H24	H25	H26			
★市街地整備課	土地区画整理事業進捗率	事業費ベースの進捗率(累計)	22地区	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	99%	22地区全体の進捗率
				単位	%	91.3	92.8	93.4	94.5	95.2		
都市計画課	再開発事業進捗率	事業費ベースの進捗率(累計)	1地区	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	100%	平成24年度事業完了
				単位	%	27.8	52.4	100	100	100		
3				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位	%							
4				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位	%							
5				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位	%							
6				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位	%							
7				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位	%							
8				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位	%							
9				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位	%							
10				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位	%							

4. 今後の方針(平成27年度実施予定を踏まえた28年度の方向性)

<p>今後の取組の方向性</p> <p>(文末に*のあるものは、市長マニフェスト該当項目)</p>	<p>(都市計画課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上尾駅周辺に存在する密集市街地の防災性・居住環境の向上の為、開発事業対象地を検討します。 <p>(市街地整備課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近年の経済状況、財政難等により事業そのものが長期化傾向にあります。事業の効率化を図り、早期の事業完了を目指します。 	★進捗よく状況	A 順調
---	---	---------	------

5. 市民満足度アンケート(平成25年度実施)

期待度		満足度		かい離値	
指数	順位	指数	順位	指数	順位
2.09	39	1.08	33	1.01	22

※かい離値は、期待度ー満足度を表します。

※参考

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
この施策に係る当初予算の事業費(千円)	2,445,900	1,258,816	604,445	793,940
この施策に係る当初予算の人件費(千円)	309,093	275,774	266,015	156,334
合計(千円)	2,754,993	1,534,590	870,460	950,274

★進捗よく状況

- A 順調(すべての指標が改善または目標値達成)
- B 概ね順調(改善または目標値達成した指標が半数以上)
- C やや遅れ(改善または目標値達成した指標が半数未満)

平成27年度 第5次上尾市総合計画 施策マネジメントシート

1. 基本情報 ●都市計画課・建築安全課・みどり公園課

施策番号(大-中-小)	313
まちづくりの基本方向(大項目)	快適な都市空間づくり
政策(中項目)	都市基盤の整備
施策(小項目)	住環境
基本方針	市内各地区での住環境向上のため、地区計画の策定や建築協定の締結など、市民参加による地域独自のルールづくりを進めます。大規模団地では高齢化に対応した施設のユニバーサルデザイン化を促進するほか、各地区の公園等は市民との協働による管理運営の仕組みを築いていきます。

2. 施策の状況(平成27年3月31日現在の状況を記入)

施策の現況と課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 「上尾市街づくり推進条例」の積極的な活用により、地区計画や建築協定などの個性ある地域独自のルール化を図り(下図参照)、持続可能で質の高い居住環境の構築を図る必要があります。また、街づくりに関するさまざまなイベントや情報提供により、市民が街づくりに高い関心を持ち積極的に参画できるよう啓発する必要があります。 ● 低層住宅地に中高層建築物が建築され、日照や環境の問題で近隣とのトラブルが生じる事例が多くあります。将来的な不安を解消し、安心して住み続けられるよう、建築物等の高さのルール化を行うとともに、一定規模以上の開発計画については、近隣関係者が早期に計画概要を知ることができるようにすることが課題です。 ● 都市再生機構等が所有する大規模団地などでは、居住者の高齢化が急速に進む中、ユニバーサルデザインに対応した施設整備とともに、居住の安定を確保することが求められています。 ● 平成18年に策定された「バリアフリー新法」の施行に伴い、「移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準(都市公園移動等円滑化基準)」が策定されました。また、上尾市都市公園条例を25年4月1日に改正しました。これらに基づき公園の施設を整備する必要があります。 ● 今後、土地区画整理事業やその他の公共事業等によって創出される公園については、一定要件の下で地域住民が主体となり、計画から維持管理までを行うなど、愛着の持てる公園づくりを進めていく必要があります。
法制度の変更など	

3. 目標指標の達成状況 ★冊子掲載指標

課名	指標名	指標の説明(計算式)	対象数	実績						目標値	達成率	主な取組内容やコメントなど	
				年度	H22	H23	H24	H25	H26				H27
1 ★ 都市計画課	街づくり協議会設立認定件数	対象地区＝協議会数(累計)	要望地区、基盤整備済地区	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	42%		
				単位	箇所	2	3	4	4	5			12
2	みどり公園課	都市公園移動等円滑化基準に基づき施設整備された街区公園数	基準策定後の整備数(累計)	整備公園	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	92%	基準策定H18年度。
					単位	箇所	9	10	11	11	12		
3	建築安全課	中高層建築物の適正指導	指導件数(単年)	届出件数	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	60%	
					単位	件	14	8	8	9	6		
4					年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
					単位								
5					年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
					単位								
6					年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
					単位								
7					年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
					単位								
8					年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
					単位								
9					年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
					単位								
10					年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
					単位								

4. 今後の方針(平成27年度実施予定を踏まえた28年度の方向性)

今後の取組の方向性 (文末に*のあるものは、市長マニフェスト該当項目)	(都市計画課) ・「上尾市街づくり推進条例」の積極的な活用を図り、街づくり協議会の設立認定を推進します。 (建築安全課) ・引き続き中高層建築物指導要綱による指導を続けると共に、要綱に規定された「あっせん」の具体的な方法について検討します。 (みどり公園課) ・「上尾市都市公園条例」及び「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」並びに「埼玉県福祉のまちづくり条例」による基準にあった公園整備を進め、土地区画整理事業により創設された公園用地を、地域と相談や連携しながら質の高い都市公園を創っていきます。	★進ちよく状況	B 概ね順調
法制度の変更など			

5. 市民満足度アンケート(平成25年度実施)

期待度		満足度		かい離値	
指数	順位	指数	順位	指数	順位
2.11	37	1.24	22	0.87	12

※かい離値は、期待度－満足度を表します。

★進ちよく状況

- A 順調(すべての指標が改善または目標値達成)
- B 概ね順調(改善または目標値達成した指標が半数以上)
- C やや遅れ(改善または目標値達成した指標が半数未満)

※参考

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
この施策に係る当初予算の事業費(千円)	24,540	25,146	30,090	8,650
この施策に係る当初予算の人件費(千円)	35,579	34,237	38,431	15,129
合計(千円)	60,119	59,383	68,521	23,779

平成27年度 第5次上尾市総合計画 施策マネジメントシート

1. 基本情報 ●交通防犯課・都市計画課

施策番号(大-中-小)	321
まちづくりの基本方向(大項目)	快適な都市空間づくり
政策(中項目)	交通環境の充実と維持管理
施策(小項目)	交通体系
基本方針	市内の交通環境を総合的に向上させるため、都市計画道路の見直しや、道路・公共交通を含めた総合的な交通計画の策定に基づき、計画的な整備を進めます。

2. 施策の状況(平成27年3月31日現在の状況を記入)

施策の現況と課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 都市計画道路網のうち、当初の都市計画決定から20年以上経過し、かつ未整備区間のある路線は、長期未整備都市計画道路としており、地域住民との合意形成や社会状況の変化を踏まえ、概ね5年に1度の検証により見直しを行う必要があります。 ● 安全で利便性が高く機能的な都市活動を支えるため、公共交通のシームレス化やTDM(交通需要マネジメント)を進めることにより、人と物の円滑な移動が可能な効率的で質の高い交通体系を構築することが課題です。
法制度の変更など	

3. 目標指標の達成状況 ★冊子掲載指標

課名	指標名	指標の説明(計算式)	対象数	実績						目標値	達成率	主な取組内容やコメントなど
				年度	H22	H23	H24	H25	H26			
1	交通防犯課 埼玉新都市交通1日平均の乗車人数	乗車人数(単年)		年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	99%	沼南駅・原市駅
				単位	人	6,107	6,017	6,106	6,258	6,220		
2	都市計画課 道路課との協議	協議回数(累計)		年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	36%	
				単位	回数	0	2	4	6	8		
3				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
4				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
5				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
6				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
7				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
8				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
9				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
10				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								

4. 今後の方針(平成27年度実施予定を踏まえた28年度の方向性)

今後の取組の方向性 (文末に*のあるものは、市長マニフェスト該当項目)	(交通防犯課) ・上尾市総合公共交通基本計画に基づき、公共交通体系の再編を進めます。 (都市計画課) ・対象路線の廃止区間・幅員変更等について調査・検討します。	★進ちよく状況	B 概ね順調
--	---	---------	--------

5. 市民満足度アンケート(平成25年度実施)

期待度		満足度		かい離値	
指数	順位	指数	順位	指数	順位
2.13	35	1.04	40	1.09	36

※かい離値は、期待度ー満足度を表します。

※参考	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
この施策に係る当初予算の事業費(千円)	0	10,000	0	0
この施策に係る当初予算の人件費(千円)	10,221	9,834	12,668	0
合計(千円)	10,221	19,834	12,668	0

★進ちよく状況
A 順調(すべての指標が改善または目標値達成)
B 概ね順調(改善または目標値達成した指標が半数以上)
C やや遅れ(改善または目標値達成した指標が半数未満)

平成27年度 第5次上尾市総合計画 施策マネジメントシート

1. 基本情報 ●都市計画課・道路課

施策番号(大-中-小)	322
まちづくりの基本方向(大項目)	快適な都市空間づくり
政策(中項目)	交通環境の充実と維持管理
施策(小項目)	幹線道路、生活道路
基本方針	市民生活や都市活動・経済活動の基盤となる骨格的な道路から生活道路まで、体系的かつ計画的な整備と維持管理を進めます。国・県道の整備促進や都市計画道路の整備、狭隘道路の解消のほか、誰もが安心して利用できる歩行空間の安全性向上に努めるほか、道路施設や設備の維持管理・修繕とそのためのシステム一元化による効率的な対応を図ります。

2. 施策の状況(平成27年3月31日現在の状況を記入)

施策の現況と課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 国・県道は、本市の経済活動を支える動脈として重要な役割を果たしています。しかし、交通渋滞による機能低下で市民への影響が懸念されています。こうした問題に対応するために計画された上尾道路は国道17号のバイパスとして、また第二産業道路は県道さいたま・菖蒲線のバイパスとして、本市全体の都市構造を支える役割を果たすもので、早期完成が重要な課題です。また都市計画道路については、土地区画整理事業などの進捗よくに合わせて計画的に整備することや事業費の確保・整備手法の検討が重要な課題です。 ● 平成26年度末現在、市道の実延長は75万8,385mで、うち舗装済延長は65万4,886m、舗装率は86.4%です。しかし、幅員が4m未満の狭い道路が全路線の約1/3を占めるなど火災や緊急時における緊急車両の走行に支障を来たすことが懸念されます。これらの道路環境を改善し、安全な街づくりを進める必要があります。 ● 砂利道や排水などが整備されていない道路については、状況に応じた効果的かつ計画的な整備が求められています。また、歩行者の多い道路では、歩行空間を確保し、安全性の向上を図りながら、道路に関するバリアフリー化基準(道路移動等円滑化基準)に適合するよう整備する必要があります。 ● 道路空間の阻害要因となる不法占用物や、景観上不適切な屋外広告物に関しては指導や撤去を行い、美しい街並みを形成することが求められています。一方、緊急輸送路や都市のシンボル軸となる道路については、電線などの地中化を図る必要があります。 ● 迅速かつ適切な道路管理を実現するために、より機能的な維持管理システムの構築を図る必要があります。
法制度の変更など	

3. 目標指標の達成状況 ★冊子掲載指標

課名	指標名	指標の説明(計算式)	対象数	実績						目標値	達成率	主な取組内容やコメントなど
				年度	H22	H23	H24	H25	H26			
1 ★ 都市計画課	都市計画道路整備率	整備延長/計画延長(累計)	計画延長 85,990m	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	97%	H27上尾道路開通予定。H22から修正、一部区間の廃止により、対象数が減であった。
				単位	%	63.2	63.2	63.2	63.2	63.2		
2 道路課	市道舗装率	舗装延長/市道実延長(累計)	市道実延長 約758千m	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	96%	道路延長は、それぞれ整備等により年度毎増減あり。
				単位	%	85.7	85.8	86	86.2	86.4		
3 道路課	生活道路改善率	年度実施分(執行)/年度予定分(予算)	予算執行率(単年)	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	92%	対象のうち修繕が必要となる箇所を年度毎に計画し、当該年度実施する率を示す。
				単位	%	94.9	87	90.8	93.9	91.8		
4 道路課	電線地中化整備事業	事業費ベースの進捗率(累計)	800m	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	91%	
				単位	%	40	50	51.3	75.2	81.8		
5				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
6				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
7				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
8				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
9				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
10				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								

4. 今後の方針(平成27年度実施予定を踏まえた28年度の方向性)

<p>今後の取組の方向性</p> <p>(文末に*のあるものは、市長マニフェスト該当項目)</p>	<p>(都市計画課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地区画整理事業による整備を手法の一つとして、都市計画道路の計画的な整備を推進します。(道路課) ・平成28年度においても狭い道路の解消に向けて、公有化事業を継続するとともに道路区域の画定のための境界査定を実施し、これらを道路台帳に反映させる確かな道路管理を図ります。また、不法占拠、不適合屋外広告物の撤去指導に努めます。 ・狭い道路の環境改善、危険箇所の修繕等に努めます。 ・春日神社から鴨川までの区間について、電線地中化を進めます。 ・上尾道路・第二産業道路の早期開通を目指し、国・県に対する要望活動を実施します。 	<p>★進ちよく状況</p>	<p>B 概ね順調</p>
---	---	----------------	---------------

5. 市民満足度アンケート(平成25年度実施)

期待度		満足度		かい離値	
指数	順位	指数	順位	指数	順位
2.11	37	1.07	36	1.04	29

※かい離値は、期待度ー満足度を表します。

※参考

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
この施策に係る当初予算の事業費(千円)	595,362	1,580,560	1,285,505	1,975,195
この施策に係る当初予算の人員費(千円)	249,734	224,685	232,317	239,183
合計(千円)	845,096	1,805,245	1,517,822	2,214,378

★進ちよく状況

- A 順調(すべての指標が改善または目標値達成)
- B 概ね順調(改善または目標値達成した指標が半数以上)
- C やや遅れ(改善または目標値達成した指標が半数未満)

平成27年度 第5次上尾市総合計画 施策マネジメントシート

1. 基本情報 ●交通防犯課

施策番号(大-中-小)	323
まちづくりの基本方向(大項目)	快適な都市空間づくり
政策(中項目)	交通環境の充実と維持管理
施策(小項目)	公共交通
基本方針	市民の重要な足である公共交通機関の安全性、利便性、快適性の向上を目指し、鉄道の輸送力増強や駅施設の改善、バリアフリー化などを進めるとともに、より利用しやすいバス輸送体系と効率的運営への取り組みを進めます。

2. 施策の状況(平成27年3月31日現在の状況を記入)

施策の現況と課題	<ul style="list-style-type: none"> JR高崎線の上尾駅や北上尾駅、埼玉新都市交通伊奈線(ニューシャトル)の原市駅や沼南駅などの利用者は今後も増加が見込まれており、混雑の緩和や効率的な移動の実現が求められています。このため、鉄道輸送力の増強やバス輸送等と連携によるシームレス化が課題です。 市内循環バス「ぐるっとくん」の路線については、路線の拡大、充実を図ってきましたが、今後は、効率的で効果的な路線の見直しについても検討していく必要があります。
法制度の変更など	

3. 目標指標の達成状況 ★冊子掲載指標

課名	指標名	指標の説明(計算式)	対象数	実績						目標値	達成率	主な取組内容やコメントなど
				年度	H22	H23	H24	H25	H26			
1	交通防犯課 JRへの要望項目の達成	達成項目(累計)		年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	60%	
				単位		1	1	2	2	3		
2	交通防犯課 ぐるっとくん年間乗車人数	乗車人数(単年)		年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	101%	
				単位	人	435,463	442,175	459,630	461,606	456,655		
3	交通防犯課 ぐるっとくん 運行経費/乗車人数	運行単価 運行経費/乗車人数(単年)		年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	100%	
				単位	円	342	338	327	325	333		
4				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
5				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
6				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
7				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
8				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
9				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
10				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								

4. 今後の方針(平成27年度実施予定を踏まえた28年度の方向性)

今後の取組の方向性 (文末に*のあるものは、市長マニフェスト該当項目)	(交通防犯課) ・市内循環バスは、路線重複、分りにくさ(時刻表、路線図、路線経路)、長大路線といった問題点があることから、幹線である民間路線バスを補完する支線として、民間路線バスがカバーしきれない地区の運行、市民に分かりやすい路線設定、路線のコンパクト化による所要時間の短縮化、運行本数の増強などにより、サービス水準の向上を図ります。	★進ちよく状況	B 概ね順調
--	--	---------	--------

5. 市民満足度アンケート(平成25年度実施)

期待度		満足度		かい離値	
指数	順位	指数	順位	指数	順位
2.19	24	1.17	27	1.02	25

※かい離値は、期待度ー満足度を表します。

★進ちよく状況

- A 順調(すべての指標が改善または目標値達成)
- B 概ね順調(改善または目標値達成した指標が半数以上)
- C やや遅れ(改善または目標値達成した指標が半数未満)

※参考

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
この施策に係る 当初予算の事業費(千円)	165,828	296,224	284,437	8,650
この施策に係る 当初予算の人員費(千円)	17,050	17,426	20,262	15,129
合計(千円)	182,878	313,650	304,699	23,779

平成27年度 第5次上尾市総合計画 施策マネジメントシート

1. 基本情報 ●交通防犯課・都市計画課・道路課

施策番号(大-中-小)	324
まちづくりの基本方向(大項目)	快適な都市空間づくり
政策(中項目)	交通環境の充実と維持管理
施策(小項目)	自転車利用
基本方針	比較的に平坦な地形を活かした自転車利用の促進のため、自転車の走行空間の整備や公共交通機関との連携環境づくり、自転車利用のルールの啓発や自転車駐車場の整備・充実を図ります。

2. 施策の状況(平成27年3月31日現在の状況を記入)

施策の現況と課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 上尾市都市計画マスタープラン2010の将来都市ビジョンである“質の高い居住環境と自転車のまち”を実現するため、「自転車道ネットワーク形成及び歩行環境改善路線」の積極的な整備推進が望まれます。第二次上尾市環境基本計画でも「歩行・自転車利用促進」が位置付けられており、これらの計画に基づく整備促進は緊急の課題です。 ● 自転車利用の促進は、環境面だけではなく健康増進による効果も期待できます。一方で増加する放置自転車等への対策の強化や、的確な分析に基づく自転車駐車場の適正配置などについて、市民・事業者・行政が連携し、計画的かつ効果的な対策を講じる必要があります。
法制度の変更など	

3. 目標指標の達成状況 ★冊子掲載指標

課名	指標名	指標の説明(計算式)	対象数	実績							目標値	達成率	主な取組内容やコメントなど
				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27			
1 都市計画課 道路課 ★	自転車走行環境整備延長	自転車専用通行帯及び自転車歩行者道内の位置表示等の整備延長数(累計)	—	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	86%	社会実験の実施により、県道上尾駅停車場線450mを整備済み。	
				単位	km	5.2	5.6	6.1	8.9	10.6			12.3
2	交通防犯課	駅前放置自転車撤去台数	撤去台数(単年)	駅前放置禁止区域内放置自転車	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	93%	
					単位	台	1,484	1,273	1,447	1,053	1,021		
3					年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
					単位								
4					年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
					単位								
5					年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
					単位								
6					年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
					単位								
7					年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
					単位								
8					年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
					単位								
9					年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
					単位								
10					年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
					単位								

4. 今後の方針(平成27年度実施予定を踏まえた28年度の方向性)

今後の取組の方向性 (文末に*のあるものは、市長マニフェスト該当項目)	(交通防犯課) ・放置自転車撤去台数については、着実に減少傾向のため、今後は上尾駅前の一時放置(買い物客など)の駐輪場利用の促進を目指します。 (都市計画課・道路課) ・「自転車のまちづくり基本計画」に基づき、自転車走行環境整備を推進します。	★進ちよく状況	A 順調
--	--	---------	------

5. 市民満足度アンケート(平成25年度実施)

期待度		満足度		かい離値	
指数	順位	指数	順位	指数	順位
2.17	27	1.03	41	1.14	42

※かい離値は、期待度－満足度を表します。

※参考	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
この施策に係る当初予算の事業費(千円)	33,289	49,056	62,883	48,965
この施策に係る当初予算の人件費(千円)	18,864	17,420	21,631	18,492
合計(千円)	52,153	66,476	84,514	67,457

★進ちよく状況
A 順調(すべての指標が改善または目標値達成)
B 概ね順調(改善または目標値達成した指標が半数以上)
C やや遅れ(改善または目標値達成した指標が半数未満)